



うつくしい心 けんこうな身体 どりよくする子どもがいる小学校

請戸小だより

平成24年11月15日

～遠く離れていても 心をつないでいきましょう～ 発行：請戸小学校長

2011.3.11 東日本大震災“絆”再生プロジェクト

「校歌がつながるふくしま再生への思い」



このプロジェクトは、小学校校歌を通して人と人との絆を結び直し、故郷ふくしまを再生させる原動力にしようというもので、株式会社アイデックス（福島県郡山市菜根）が提供してくださいました。

下記アドレスを検索し、学校名を選択してクリックすると懐かしい校歌が流れます。また、学校の写真も貼り付けてありますので、Startをクリックして見ることができます。ぜひ、請戸小学校の懐かしい校舎の写真を見

ながら、思い出深い校歌をお聴きください。

アドレス：<http://kizuna-project.net/>



地域伝統芸能全国大会「ふるさとの祭り2012」福島大会

～請戸の田植え踊りを披露～

10月27日（土）、28日（日）全国の祭りが福島に集結し、日本最大級の祭典「地域伝統芸能全国大会」が郡山市民文化センターと会津総合運動公園で開催されました。請戸の田植え踊りも二日間の発表の機会をいただき、それぞれの想いを込めながら、力強くも華麗な踊りを披露することができました。そして、観ている方々に大きな感動を与えることができたようです。二日目の会津公演はあいにくの雨模様でしたが、請戸小学校の教職員を代表しまして、昔の三人娘（遠藤敦子先生、石川美代子先生、校長・新井川）が応援に行ってきましたので、その様子をお伝えします。まずは、本番前の風景です。



控え室では、化粧をしたり衣装を整えたりする姿がとても可愛らしかったです。新メンバーを迎えて、先輩になったお姉さんたちが、小さい子の世話をする姿も見られ、とてもアットホームな感じでした。間もなく本番を控え、最後の練習です。お師匠さんの掛け声で背筋をピンと伸ばし、頑張る練習に励んでいました。





雨の中を野外ステージまで移動。いよいよ本番です。渡辺会長の挨拶の後、新メンバー5人を中央に、14名の踊り子が登場しました。唄と太鼓に合わせて、一つ一つの動きを丁寧にそして気持ちを込めて踊っている姿に胸が熱くなりました。全部で4曲を披露し、終わった時の表情は満足感で満ち溢れていました。そして、華麗な踊りと復興への歩みに対して会場からは大きな拍手が送られました。この逆境にもめげず、頑張っている子どもたちや関係者のみなさんから大きな感動をいただいた一日でした。

次に、見に行かれた方から感想をいただきましたので、ご紹介します。

～見に行かれた方からの感想～

いつも「請戸の田植え踊り」を見るたびに、ふるさとを思い出し目頭が熱くなります。“伝統を受け継いでいく”という強い思いを持ち、未来をみつめ踊る彼女たちは、大人たちを奮い立たせてくれる存在でもあると思います。

これからもみんなに素晴らしい踊りを披露し続けてください。楽しみにしています。

☆新メンバー紹介

可愛い後継者を紹介します。

安倍 陽菜（はるな）さん5歳
佐々木花恋（かれん）さん小2
（幾世橋）
舛倉 美咲（みさき）さん小2
横山日向子（ひなこ）さん小3
長沼 朱音（あかね）さん小3

5歳から小学校3年生と、とっても若いお友だちですが、師匠さんや先輩の教えをよく聴き、上手に心を込めて踊ることができていました。今後の活躍を期待しています。

浪江町小中学校思い出のDVD作成・配布について

なみえの“しゃべり場”でのアンケートに、浪江町各校の卒業アルバムが欲しいという要望がありました。このことについて、浪江町教育委員会と浪江町小中学校長会で検討した結果、浪江町で活動していた当時の思い出の写真集としてDVDを作成し、配布することになりました。小学校6校分と中学校3校分をそれぞれ1枚ずつにまとめ、平成23年3月当時、小学校1年から中学校3年だった児童生徒の家庭に配布する予定です。

作成するための写真の使用に当たっては、児童生徒の人権等に十分配慮していかなければなりません。そこで、過日別紙にてご連絡を差し上げたところですが、お子さんの写真を載せたくないという方は、ご一報ください。なお、発送は3月を予定しております。